

西条自民

クラブ

一色輝雄議員



1 市長の市政運営に対する考えについて
(一般質問)

玉井市政3期目に向けて!

今後の市政運営は?

問 本市の更なる発展を期待して、玉井市長の3期目に向けた強い思いと市政の更なる進展に向けた意志や覚悟をお聞きたい。

答 現在、本市において最上位に位置付け、まちづくりの基本方針となる第3期西条市総合計画及び西条市デジタル田園都市国家構想総合戦略について、多くの市民の皆様の御参画をいただき策

定作業を進めているところである。

全国の地方自治体が、今後しばらく人口減少、少子高齢化という大きな課題と向き合いながら行政運営を強いられる中、持続可能な形でふるさと西条を次の世代に引き継ぐことが我々行政に課せられた使命であると強く思っている。このことは今年度掲げたスローガン「次代に繋ぐ、未来(あす)へ繋ぐ」で市政運営に対する私自身の思いを表現させていただいている。

令和6年3月定例会では、脱炭素先行地域に選定されることを一つの目標に掲げ、2050年ゼロカーボンシティを表明

させていたいただいた。私たちの暮らしの中には、デジタル社会の実現に向けた動きが加速している。世の中の流れを見定め、地域活力の源泉は産業にあり、産業を支える基盤は人財にあり、この信念を抱きながら地域に新しい付加価値をもたらしたいと考えている。他方、医療資源、とりわけ医師数が乏しい本市において、患者ニーズに即応する地域医療体制の再構築は急務である。

更に、児童・生徒数が減少する中であって、学校規模の適正化について提唱した責任もある。

このように、現在、道半ばであるが乗り越えるべきハードルの高い課題から決して目をそらすことなく、勇気を持って立ち向かい、将来への道筋をつけたいと考えている。

については、本年11月27日に任期満了を迎える西条市長選挙への出馬を決意していることをこの場をお借りして表明させていただく。

なお、新たな公約については、いましばらく時間をいただきたい。

佐伯利彦議員



(一般質問)

1 有機農業について
2 主権者教育について
3 20歳未満の投票率の向上について

投票意欲を持たせて

投票率向上を!

問

公職選挙法改正により選挙権年齢が18歳以上になり9年が経過した。全国的には若年層の投票率が低いという調査結果が出ているが、本市の20歳未満の投票率はどうなっているのか。

また、本年は11月に市長選挙があるが、20歳未満の投票率向上に向けてどのように取り組んでいるのか。

答

全国的に投票率の低下が続く中、本市においても同様の状況で、特に20歳未満の投票率は、統計がある全ての選挙で、市全体の投票率を下回っており、若い世代の政治や選挙に対する関心が薄れていることが推察される。選挙権は義務ではなく権利であり、有権者が候補者の政策に対する考えなどを判断し、選挙権を行使した結果が投票率として表れるもので、選挙管理委員会が行う啓発が、投票率の向上に直接結び付くものではない。しかし、18歳となり新たに選挙権を有するこ

とになる高校生などに対し、予定されている選挙の情報や選挙権の内容、投票のしかたをお知らせするちらしを郵送するほか、生徒会選挙の際に、記載台や投票箱を貸し出し、公的な選挙に近い環境で校内選挙を行っていたいただいている。更には、小学生から高校生を対象とした、明るい選挙啓発ポスターの募集や市庁舎で入選作品のロビー展を開催するなど、現在の取組を継続するとともに、先進事例などを参考に選挙啓発の新たな手法も研究したい。

新たに18歳を迎えられたみなさまへ

この日は、みなさまは選挙権を得た18歳に迎えられることになりました。選挙権は、選挙権が得られたこと、20歳未満(「未成年」)から選挙権を得る年齢が18歳に引き上げられたこと、投票のしかたについてお知らせします。*。各市区町村の選挙管理委員会に問い合わせます。選挙A-AIDのコーナーの掲示もご覧ください。よりよい投票をお願いします。

令和6年11月3日
西条市選挙管理委員会
西条市議会選挙管理委員会

今後予定される選挙一覧

期別	選挙区	選挙権年齢
令和6年 11月 (任期満了)	西条市長選挙	18歳以上
令和7年 2月 (任期満了)	西条市議会議員選挙	18歳以上
令和7年 7月 (任期満了)	西条市議会議員選挙	18歳以上

投票に案内人までおかけたら
得票にカーキを買ってもらう

18歳未満のみなさまへ
投票のしかたを教えるポスター

満18歳の有権者に郵送しているお知らせ